

淳風会の働き方改革



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

一般財団法人淳風会は「健康経営優良法人2018（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。今後も地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、健康経営に組織全体で取り組んでまいります。

淳風会について

従業員：407人（男性126人/女性281人）

1956年4月財団設立

淳風会の理念

働く世代の健康管理および健康増進を支援し
お一人おひとりの幸せと健康な社会作りに貢献します。

常に良質な医療を提供するとともに、
高齢者世代の健康寿命を延ばす取り組みを実施し、
高齢社会の医療に貢献します。

わたしたち淳風会の行動基準

Beside You （終生にわたり寄り添う）

一般医療事業



淳風会ロングライフホスピタル

予防医学事業

センター岡山/センター倉敷

- ◆健診・人間ドック
- ◆特定保健指導
- ◆二次検査（岡山）
- ◆内科・歯科・精神科診療（岡山）
- ◆メンタルサポート（岡山）
- ◆パーソナルジム・ヨガ教室（岡山）



淳風会健康管理センター



岡山淳風会
タニタ食堂



センター倉敷
(2020.4 移転リニューアル)



1964年 健診事業開始

- ◆巡回健診
- ◆巡回レディース健診
- ◆特定保健指導
- ◆作業環境測定
- ◆産業医・保健師・臨床心理士等派遣
- ◆ストレスチェックサービス

働き方改革の背景



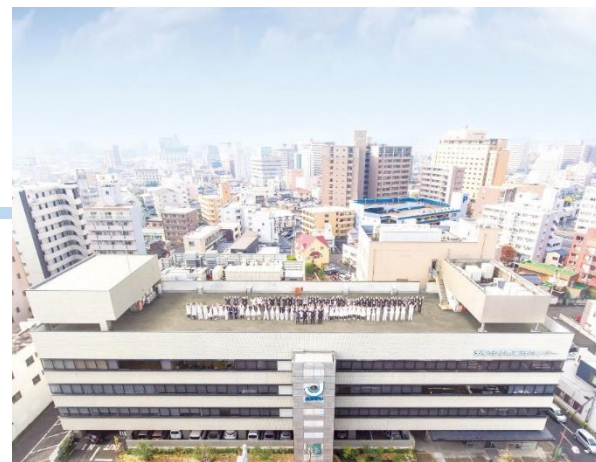
1. 女性がもっと活躍する場をつくりたい。

女性が多い職場で、以前は、結婚や出産で退職する職員も多かった。優秀な人材にもっと活躍の場をつくっていききたいとの思いもあり、福利厚生を充実させ、仕事と家庭の両立を支援するさまざまな対策を行ってきた。

2. 地域・職域の方々の健康を守りたい。

「Beside You」（終生にわたり寄り添う）という言葉を行動指針とし、地域・職域の方々の健康づくりと健康維持を支え寄り添っていくためには、職員自らが健康でなければ、よりよい医療サービスは提供できない。職員が健康であるために必要な施策を打っていくこととした。

働き方改革の背景



3. 第二の創業と同時に 「働き方改革プロジェクト」開始

健康経営も踏まえた様々な対策を行ってきたことで、
健康優良法人ホワイト500の認定を受けることができた。

今後もよりよい職場環境をつくる活動を継続的に推進していくために
2018, 1月「第二の創業」として予防医学や健康管理に特化した新体制で
スタートを切った際、改めて「働き方改革プロジェクト」を開始した。

取組み内容（時間外労働の削減）

1. 残業は事前申告制

3ヶ月ごとに全職員の残業時間を定点観測。

残業は事前申告制で、管理職が業務状況を把握することで業務の偏りを防ぎ、個人ではなくチームでの改善を目指した。

2. 巡回健診の業務効率化システム 商標・特許 取得済 **Sm@rtJ One** を導入

2013年に両備システムズと共同開発し、おかやまIT経営力大賞の優秀賞受賞。（運用は2015年開始）

健診先で、iPadと計測機器などの機器連携による自動化を実現。作業工数の削減や検査精度、業務効率が飛躍的に向上した。



巡回健診業務効率化システム導入の効果

工数削減

◆従来の人手によるフロー



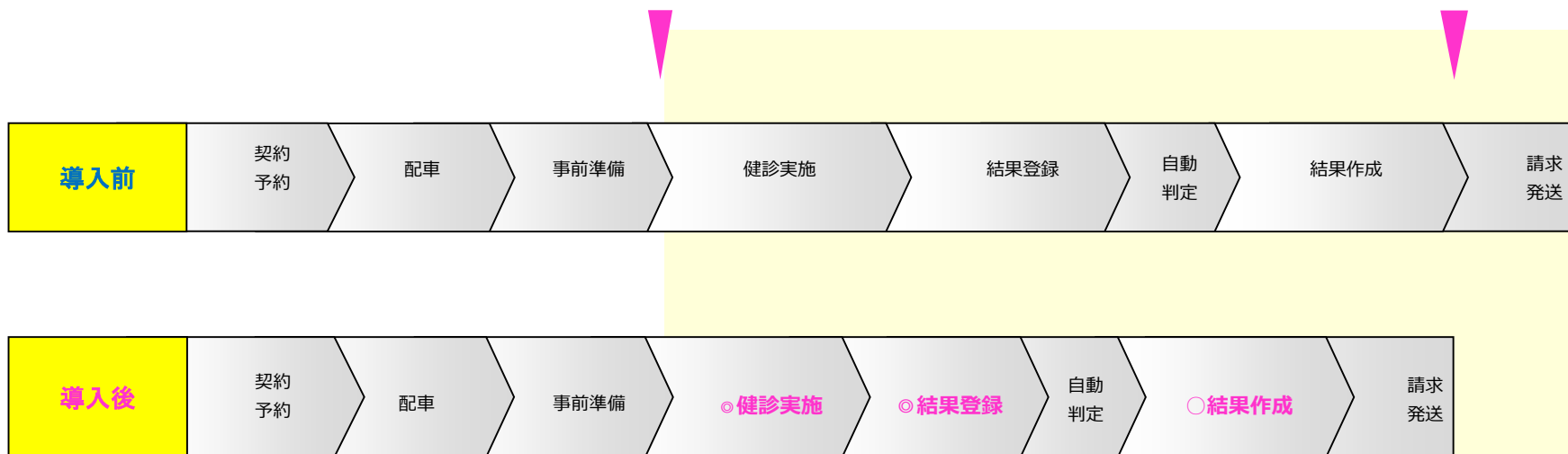
◆オートメーション化による工数削減フロー



巡回健診業務効率化システム導入の効果

リアルタイムで工数削減できた事による相乗効果

＜納期短縮＞ 健診結果報告のリードタイムが**2日短縮**できた。



＜ヒューマンエラー＞ 「未記入」や「記入間違い」はシステムで前回値と自動でチェックできるようになり
0件に！

取組み内容（時間外労働の削減）

3. 封入封緘機等の機器を導入

16万人にのぼる巡回健診結果の配送業務を、封入封緘機と郵便料金計器により自動化。

膨大な個人情報の仕分け業務および後納郵便対応の業務負荷を大きく削減し、業務効率化と誤配送リスクの削減を実現した。



年々契約数の増加により業務量が増えてきたが、この他、採用にも力を入れて人員強化を図り、月平均所定外労働時間は削減されている。

取組み内容（福利厚生・WLB）

1. 子育て支援

- ・ 育児費用補助（保育所費用補助）復職後2年間 ￥24,000
- ・ シングルマザー（寡夫・寡婦）補助 第3子まで ￥12,000／月（22歳まで）
- ・ 病児保育の費用、全額補助

育休取得者（パート含む）

- ・ 過去5年間で75名（延べ86回、11名は2回ずつ取得）

育児費用補助実績

- ・ 過去5年間で67名 総額2,100万円

取組み内容（福利厚生・WLB）

2. 医療費補助

- ・財団内の病院、クリニックで受診した場合、親や子も含めて全額補助
- ・各種がん検診の全額費用補助でがん検診受診率の向上を目指す。

胃がん : 35歳以上

肺がん : 全員

大腸がん : 40歳以上

子宮頸がん : 20歳以上の女性

乳がん : 40歳以上の女性

2016年度 56.1%



2017年度 63.6%

3. 介護支援

- ・老親介護に必要なおむつ費用の補助 ￥3,000/月

取組み内容（福利厚生・WLB）

4. 有給休暇の利用促進

- ・有給休暇の残数を給与明細に記載。

5. コミュニケーションを通じた取組み

- ・若手職員による各種委員会活動
- ・年2回の懇親会（七夕会、忘年会）あり。
- ・職員旅行は、複数選択肢あり。
旅費は一定額の補助があり、家族同伴で参加する職員もいる。
- ・有志でリレーマラソンに参加。参加費用やユニフォームは会社から支給。
今年度は4チーム（40名の参加）



取組み内容（健康経営）

1. 健康支援ツールの活用

全職員に活動量計を配布。（セキュリティカード機能つき）
血圧計、体組成計を設置。1週間に1回以上の測定とデータのアップ。
個人のパソコンやスマートフォンから、からだカルテページが閲覧できる。
歩数イベントなども行い、頑張った職員には旅行券や商品がインセンティブとしてもらえる。

2. タニタ食堂の利用促進

タニタ食堂の回数券の割引制度あり。
タニタ食堂5つのこだわりで職員への食育と、
カロリー控えめでバランスのよい食事の提供。



取組み内容（健康経営）

活動量計がセキュリティカードに。
これが無ければ会社に入れません…



血圧計と体組成計は事務所の
見えるところに設置。
データは全て取り込めるように
なっている。



今後の取組み

1. 時間外労働時間のさらなる削減に向けて

- ・次年度に向けて、健診システムの「ロジック変更プロジェクトチーム」を立ち上げ、健診結果の自動化と効率化を図る準備を行っている。
- ・結果処理部門の負担削減のため、工程管理部会も立ち上げた。
- ・健診予定計画の効率化を図るためのチームも立ち上げている。

2. 女性活躍プロジェクトリーダーの配置

- ・男性も女性も働きやすい職場にするために、ハラスメント対策をより強化。具体的な事例なども入れたマニュアルを整備する。
- ・女性の健診普及は淳風会の大きなテーマでもあるため、職員を含めて女性のがん検診等の受診率向上に向けて働きかけを行っていく。